

地方公共団体	川崎市
所在地	神奈川県川崎市川崎区宮本町1番地
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	川崎臨海部に立地する企業の環境技術の集積や基盤技術、遊休地などの経営資源を有効に活用し、地域への環境負荷をできるだけ削減し、環境と産業活動が調和した持続可能な社会を目指す。
地域の現状・課題	川崎臨海部は、循環産業のトップランナー集積地域として、様々な技術・ノウハウ等を蓄積してきているが、その担い手は、1997年に国のエコタウン地域承認後に施設建設の補助を国等から受けた処理施設に限定されているのが現状である。川崎エコタウン地域には、上記以外にも中小企業を含む様々な循環産業関連企業が存在しており、これら事業者の技術・ノウハウの蓄積と新たなビジネス展開等を促進し、地域全体を底上げしていくことが課題。
地域が持つ資源	川崎には、公害克服に向けた過程で培った経験やノウハウ、温暖化対策に向けた最先端の環境技術が多く蓄積されており、市内事業者は、事業所から排出される温室効果ガスの削減に取り組み、世界トップクラスの環境技術を活かし、省エネ製品の開発や環境配慮設計などにも取り組んでいる。また、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行う「川崎国際環境技術展」を実施しており、本年度は11月13～14日開催。 https://www.kawasaki-eco-tech.jp/
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28～29年度：地域循環圏・エコタウン低炭素化促進事業（川崎エコタウンにおけるIoTを活用した資源循環システム高度化に向けたFS調査） ・平成30～31年度：脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業（廃棄物収集運搬・処理業務最適化プラットフォーム実用化可能性調査） <p>⇒川崎臨海部内での複数の廃棄物収集運搬・処理業者が共同で利用できるAI等を活用した産業廃棄物収集運搬・処理業務の最適化を支援するプラットフォームの実用化とその効果を検証</p>
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>（環境）市内に集積するICT産業のAIやIoT等の技術を活用することで、静脈産業の高度化／効率化、低炭素化／脱炭素化を推進することができる。</p> <p>（経済）静脈産業の高度化／効率化を進めることで、より競争力を発揮できる再生可能エネルギーや水素、廃プラ処理等の高度なりサイクル産業など、新たな分野での人材活用（雇用）が期待でき、市域全体の経済の活性化が期待できる。</p> <p>（社会）前記取組などの国の補助金を活用した調査等を踏まえ、静脈産業においてICTなど先端技術を導入・活用することで、業界で深刻化する人手不足の解消が期待できる。</p> <p>こうした地域循環共生圏の実践を通じ、様々な効果が期待でき、環境と経済が調和する持続可能なスマートシティを実現することが可能になる。</p>



川崎臨海部 川崎エコタウン認定地域

川崎エコタウンには様々なリサイクル 施設・省エネ創エネ施設が集積!

①使用済みプラスチック
アパニエラリサイクル施設
 昭和電工(株)
 使用済みプラスチックの回収・リサイクル施設。回収したプラスチックは、主に繊維製品などに再利用される。

②ペットボトルリサイクル施設
ペトリアンテクノロジ(株)
 ペットボトルの回収・リサイクル施設。回収したペットボトルは、主に繊維製品などに再利用される。

③日本最大のバイオマス燃料の専売発電所
川崎バイオマス発電所(株)
 バイオマス燃料を専売する発電所。川崎バイオマス発電所は、川崎エコタウン内にあり、バイオマス燃料を専売する発電所。

④使用済み家電リサイクル施設
アパニエラリサイクル(株)
 使用済み家電の回収・リサイクル施設。回収した家電は、主に資源として再利用される。

⑤省プラスチック高効率化施設
コナクリート製材用ボード製造施設
 省プラスチック高効率化施設。コナクリート製材用ボード製造施設は、川崎エコタウン内にあり、省プラスチック高効率化施設。

⑥再生古紙リサイクル施設
コアックス三友(株)
 再生古紙の回収・リサイクル施設。回収した古紙は、主に紙製品などに再利用される。

⑦川崎エコタウンの先導的モデル施設として整備された工業団地
川崎ゼロエミッション工業団地
 川崎ゼロエミッション工業団地は、川崎エコタウン内にあり、先導的モデル施設として整備された工業団地。

川崎エコタウンは、エコタウン構想に基づいて整備したリサイクル施設をはじめ、リサイクルセンター製造施設等のリサイクル施設を立地してあり、周辺施設と連携して、資源の有効利用を図っています。また、近年ではメガソーラーやハイブリッド発電をはじめとするエコ発電や環境エネルギー技術有する施設が整備される。川崎がリードするエネルギー産業のショーウィンドウ的なエリアにもなっています。

川崎エコタウン

第12回 — SDGs未来都市かわさき始動!

川崎国際環境技術展

12th Kawasaki International Eco-Tech Fair

11/14 ● 大ホール

11:00~12:00
第1部 寺島実郎の未来論 in かわさき2019

新たな構造変化を迎えた世界と日本
 —新たなルール形成に向けて—

一般財団法人 日本総合研究所 会長
寺島 実郎 氏

13:00~14:00
第2部 財部誠一の未来論 in かわさき2019

激動する世界経済
 日本企業はどう生き残るか

ハーベイ・ロッド・シヤルバ代表/経産省サードパーティ
財部 誠一 氏

同時開催 第32回先端技術見本市 テクノトランスファー in かわさき2019

開催期間: 11/13(水)~15(金)

2019年 **11/13・14** [10:00~17:00] **カルッツかわさき**
 神奈川県川崎市川崎区富士見1-1-4

事前来場者登録受付中! 公式サイト <http://www.kawasaki-eco-tech.jp> **かわさきエコテック**

主催 | 川崎国際環境技術展実行委員会

川崎国際環境技術展